

 Kashimura

AT-120

251201 V0

マグネットホルダー 2
両面テープ貼り付け

取扱説明書

取扱説明書をよくお読みになり、正しく取り付けご使用ください。



本体

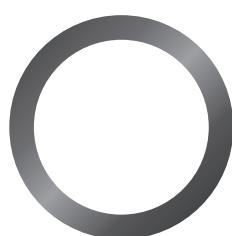


マグネットホルダー

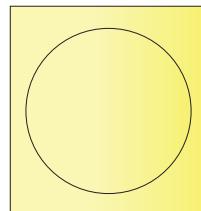
付属品



貼り付けベース
(両面テープ貼り付け済み)



スマートフォン
貼り付け用金属プレート



透明保護シール

各部名称



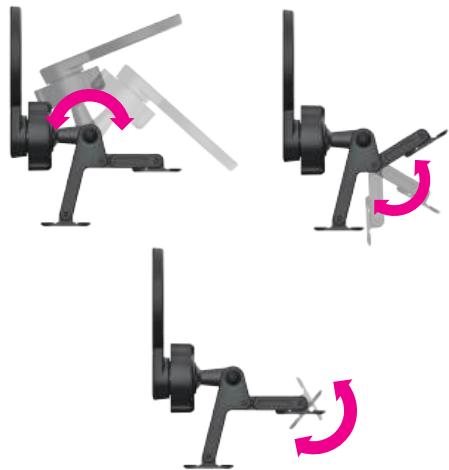
取り付け方法

①右図を参考にマグネットホルダー本体と貼り付けベースを組み立てます。
※ボールジョイントは強く押し込むことで取り付けることができます。



②本製品にスマートフォンをホールドした状態を想定して、取り付けスペースや運転の妨げにならないことを確認し、取り付け位置を決定します。

③貼り付ける面に合わせて、貼り付けベースの各所を可動させてください。
角度が決まったら、角度固定ダイヤルを締めてボールジョイントの角度を固定します。



④貼り付ける場所の汚れを拭き取り、油分を中性洗剤などで確実に脱脂してください。
※ホコリや油分などで汚れていると確実な接着ができません。

⑤貼り付けベース裏面の剥離紙をはがし、取り付け位置へとしっかりと貼り付けます。
※本革、合成皮革、布地、ウレタンや、曲率の大きい曲面、大きな凹凸のある面などのダッシュボードには貼り付けできません。
※貼り付け後 24 時間は貼り付け強度が完全ではないため、取り付け後に脱落するおそれがあります。

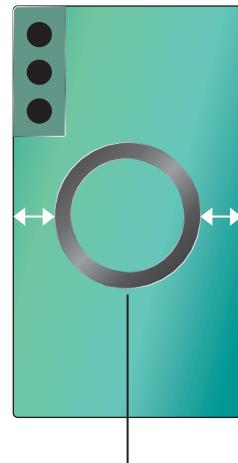


⑥スマートフォンが見やすいよう、ボールジョイント固定ダイヤルでマグネットホルダーの向きを調整します。

MagSafe 非対応端末・保護ケースでご使用になる場合

- ①左右がそれぞれ均等になる位置（スマートフォンの中心）を探します。
※金属プレートを貼り付ける位置により、ワイヤレス充電機能・電子決済機能が使用できなくなる場合があります。
※お手元にある MagSafe 充電器にて、あらかじめ充電可能な位置をご確認ください。

- ②貼り付け位置周辺の汚れや油分を拭き取ります。



- ③貼り付け面の傷防止のため、透明保護シールを貼り付けます。
※透明保護シールは粘着力が強力ではないため、平滑な面以外の場所に取り付けた場合、スマートフォンが脱落するおそれがあります。
※シリコン製やTPU製のスマートフォンカバーには貼り付けできません。
※透明保護シールは剥がした際に、貼り跡や粘着が残る場合があります。

左右が均等になる位置、
ワイヤレス充電や電子決済機能を阻害しない位置に
貼り付ける

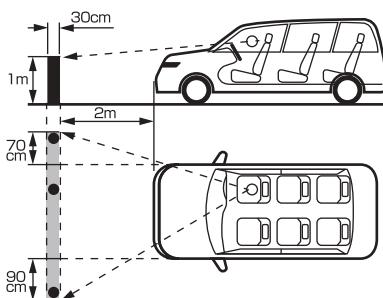
- ④透明保護シールの上から、スマートフォン貼り付け用金属プレートを貼り付けます。
※金属プレートをスマートフォンケースの内側に入れると、磁力が弱まり十分な吸着ができません。必ず外側に貼ってください。

取付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。また、フロントガラス、側面ガラスへの取り付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合、左右逆になります。

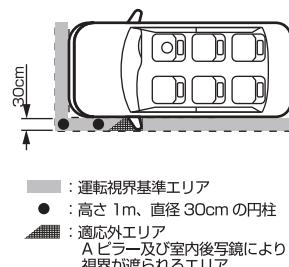
前方視界基準

＜基準概要＞
自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



直前直左視界基準

＜基準概要＞
自動車の前面及び左側面（左ハンドル車にあっては右側面）に接する高さ 1M、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



ご注意

- 磁気カードや磁気記録メディア、精密機器など磁気の影響を受けるものは本製品に近づけないでください。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は離れた場所でお使いください。
- お子様の手の届かないところでご使用、保管してください。
- 本製品の誤った取付け、または分解や改造してのご使用等による事故・故障・破損等の損害につきましては当社では一切その責任を負いかねます。
- 本製品を使用中、異臭、変形等の異常が起きた場合は、製品の使用を直ちにおやめください。
- 使用にあたっては周囲温度（使用環境温度）が 0 ~ 35°C の範囲でご使用ください。